

ケアマネジャーに必要な医療知識を学び、 ケアプランへの位置付けを学ぶ

住み慣れた自宅で住み続けるためには、「心身の安定」は必要不可欠です。

病名が何であれ、人が生きていくための身体のメカニズムを知り、正しく観察でき、生活の中から早く異常に気付くことで緊急事態を免れます。そのためにはケアマネジャーの的確なアセスメントとそれに基づくケアプランが求められます。

今回は、日本介護支援専門員協会発行の『ケアマネジャーのための医療職との連携ハンドブック』を活用して、「医療連携が必要な状態」を把握し、何を？誰に？どう伝えるか？等を学びます。

■日時 平成28年9月12日(月) 13時30分から16時30分

■会場 宇治市産業振興センター1階 多目的ホール
(宇治市大久保町西ノ端1-25)

■講師 嵯峨野病院 在宅介護支援事業所
主任介護支援専門員 川添 チエミ氏

■対象 市内事業所及び施設でケアマネジメント業務に携わる方

■参加費 無料

■テキスト 日本介護支援専門員協会発行
「ケアマネジャーのための医療職との連携ハンドブック」

■その他

①当日は上記テキストをもとに研修を行いますので、必ずご持参ください。テキストをお持ちでない方は、当日、会場で販売(¥1,200)いたしますので、参加申込票に購入有無についてご記入ください。購入希望の方はおつりがないうご協力お願いいたします。

②FAXで申し込みをされた場合は、必ず下記まで着信確認をお願いします。

③受講証は送付いたしませんので、当日直接会場へお越しください。

④駐車場が手狭なため、なるべく車以外でお越しいただくか、同一法人の複数事業所からご参加いただく場合は、乗り合いのご協力をよろしく申し上げます。また、満車の場合は近隣の有料駐車場に駐車をお願いすることがあります。

問い合わせ・申込み

一般財団法人宇治市福祉サービス公社 福祉情報センター

電話 0774(28)3154 FAX 0774(28)3190